特許番号第6712690号

Vol.1.1

飛散防止機能付き

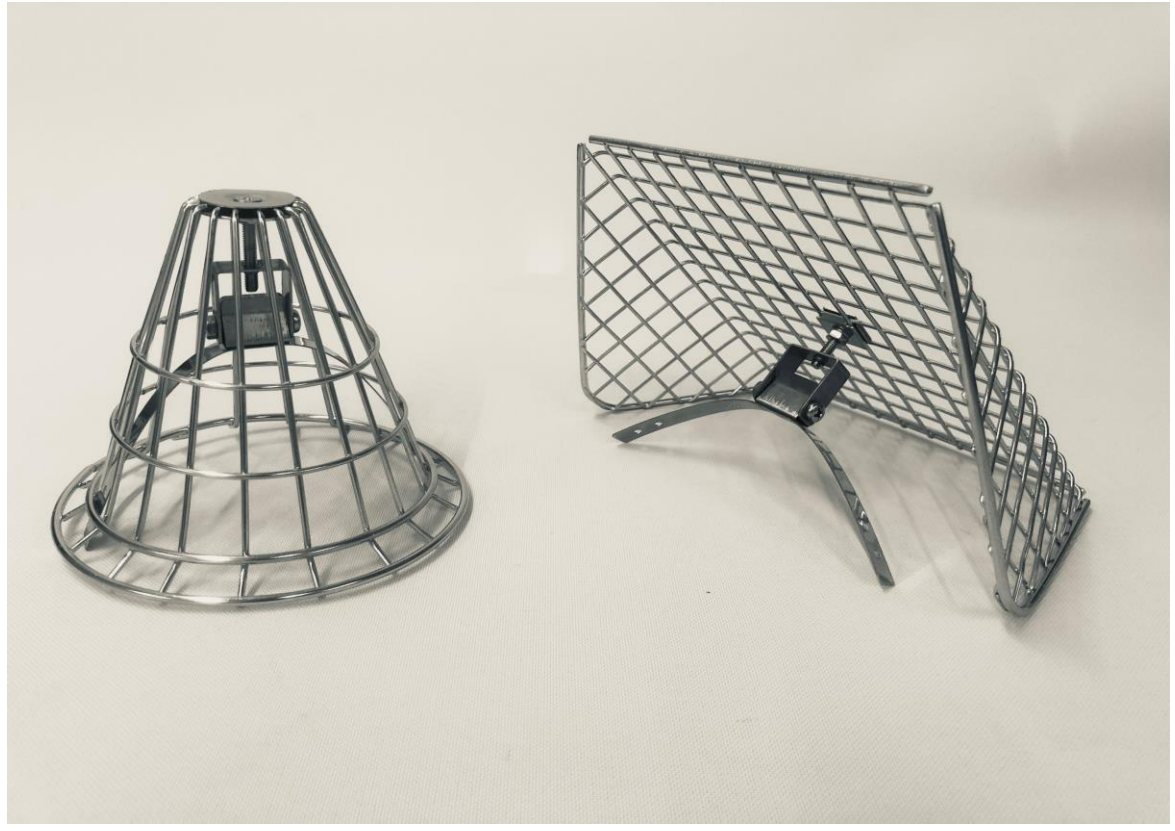
ステンレス製 ドレンキャップ

KISSHO

大型台風やゲリラ豪雨に耐えられるドレンキャップ

台風の風にも耐える、飛散防止機能

排水を妨げない独自技術の固定方法を採用



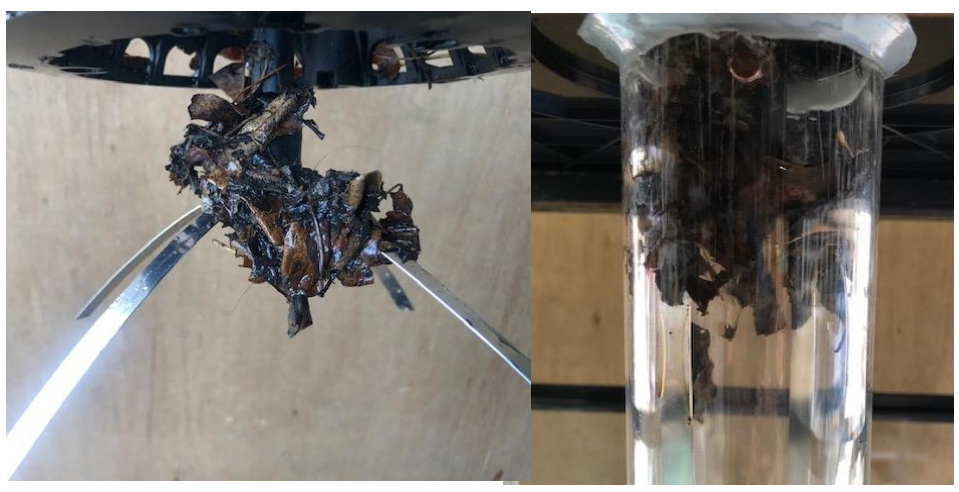
従来のドレンキャップの内部

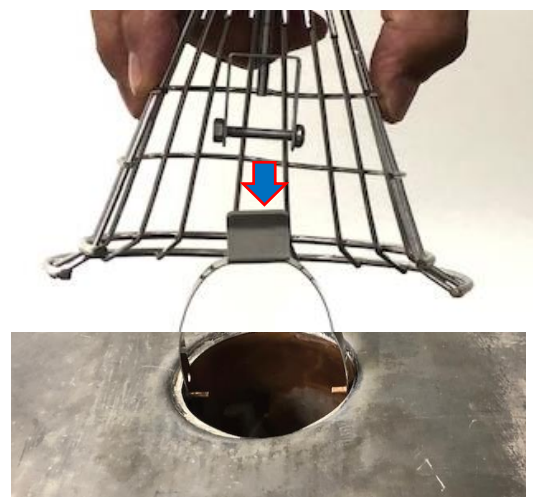
1. 板ばねが排水口を塞いでいる。
   ドレンの排水能力が低下
2. 板ばねに落葉が絡み着く
   ドレンが詰まる原因（下の写真）
3. 板ばねの摩擦による固定
   風の振動により上方向に抜け易い

ハイブリットドレンキャップの内部

1. 大きく開いた排水口
   ドレンの排水能力を落とさない
2. 排水管の中は妨げる物は無い
   ドレンが詰まらない
3. 突起でしっかりと固定
   飛散防止機能

落葉などが板バネに、、これが詰まりの原因





取付、取外しも簡単だから、メンテナンスが簡単です

取付方法動画
（YouTube）

３種類のドレンキャップ（固定方法が違います）

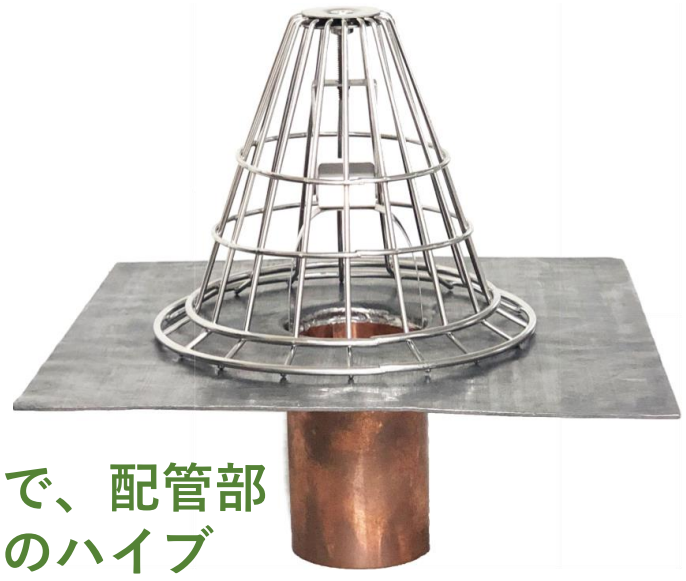
（本体の形状は全て同じ）

1．ハイブリットドレンキャップ

Xシリーズ

ハイブリットドレンとセットで使うドレンキャップ

ハイブリットドレンは、ハイブリットドレンキャップの専用ドレンです。



鍔が鉛で、配管部分が銅のハイブリットドレン

ハイブリットドレンのドレン口にある突起に板バネを設置するだけ

2．後付けハイブリットドレンキャップ

Aシリーズ

既存のドレンに付けるハイブリットドレンキャップ

ドレン口に板バネ固定用の突起を張り付けて固定。

左の突起を構造用両面テープにてドレン口に貼り付けます

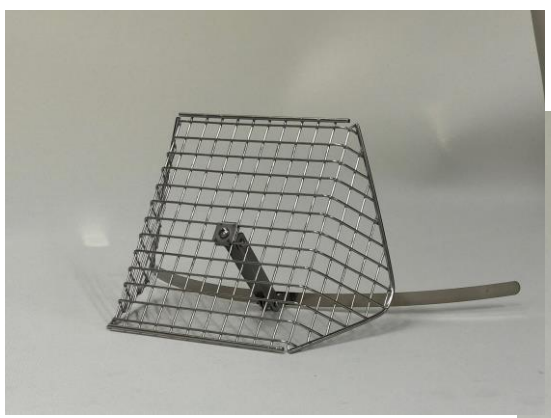
次のようなケースに採用されています。

立ち上がりが低く、ドレンの飛散が懸念される屋上

3．板ばね固定式ドレンキャップ

Cシリーズ

既存のドレンに付ける板バネ式ドレンキャップ



落ち葉が多い屋上に最適なドレンキャップ。

ステンレス製ドレンキャップ縦型

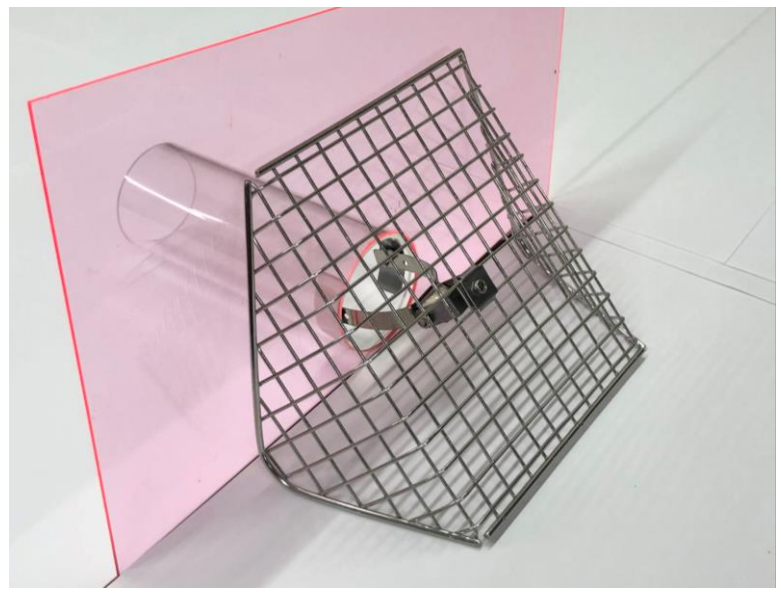
縦型：
枯葉等が堆積しても、
排水可能な円錐形

新型ドレンキャップ縦型
（飛散防止機能付き）

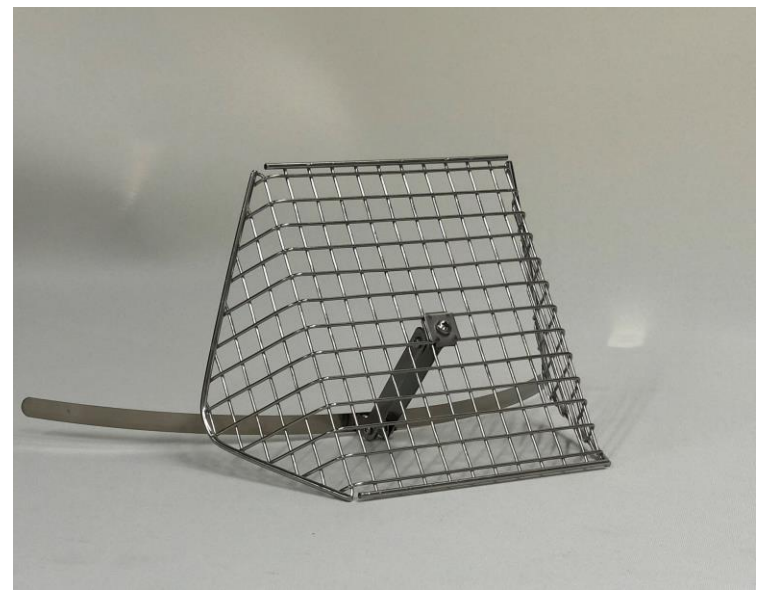
旧型ドレンキャップ縦型
（板ばね固定式）

ステンレス製ドレンキャップ横型

横型：
角度自由自在型
（両サイドを手で広げることにより、
90度から１２０度まで対応可能）



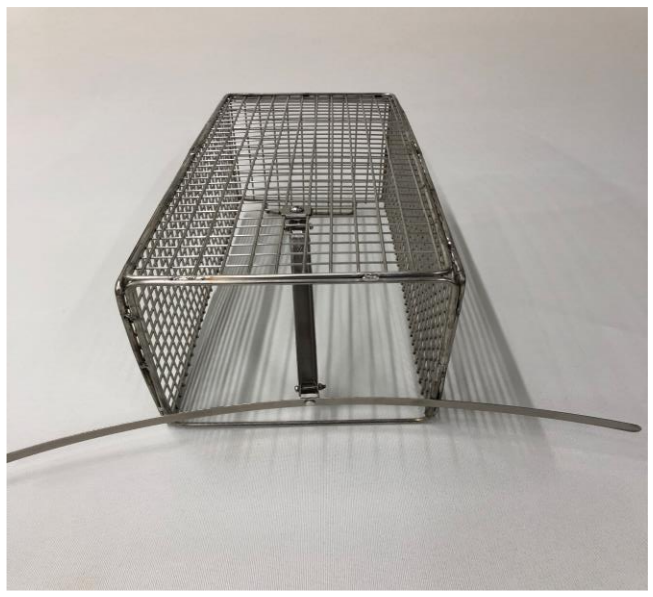
新型ドレンキャップ横型
（飛散防止機能付き）



旧型ドレンキャップ横型
（板ばね固定式）

特注ドレンキャップ

様々な特注ドレンキャップ
を、短納期でお届けします。



箱型ドレンキャップ

横型ドレン
キャップ極小

横型ドレンキャップ超特大
（既存のキャップの上に）

縦型ドレンキャップ超特大
（既存のキャップの上に）

飛散防止機能について

ハイブリット・ドレンキャップは次の条件下でも飛散しない性能

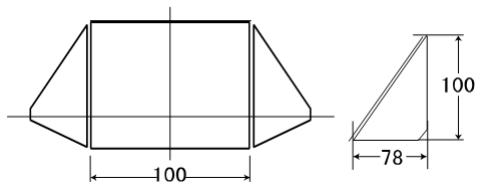
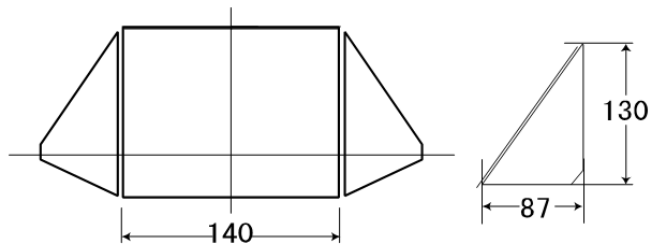
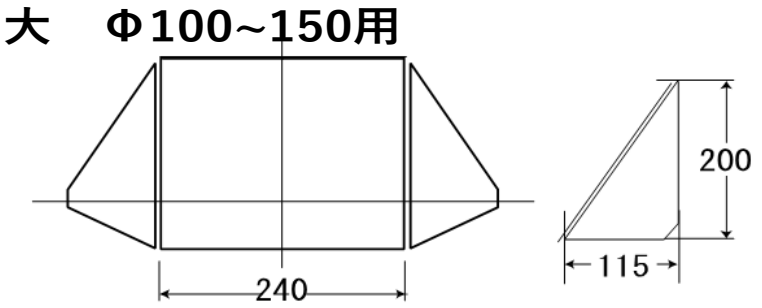
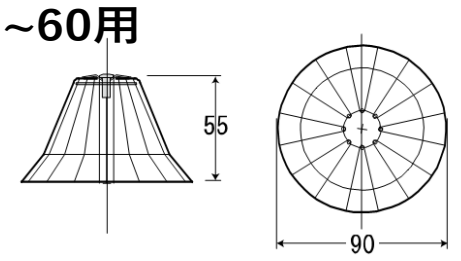
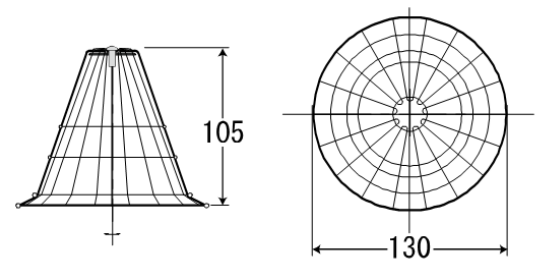
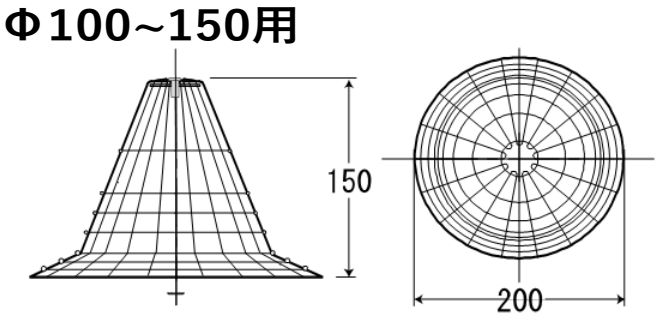
条件

1．地上面粗度区分　Ⅲ
2．建築物形状　　陸屋根
3．屋根高さ　　20ｍ
4．屋根幅　　５０ｍ屋上奥行き２５ｍ
5．平均風速　　V_0=46m/s
6．設置場所　　コーナー部
7．対象商品　　縦横全ての商品

(建築基準法施行令第87条第2項に規定する基準風速の最速値)

排水能力の差は下の排水実験動画で確認出来ます（YouTube）

ドレンキャップ規格一覧

		横型			縦型		
		小	中	大	小	中	大
品番	ハイブリット ドレンキャップ	KS-X-21	KS-X-11	KS-X-31	KS-X-22	KS-X-12	KS-X-32
	後付 ハイブリット	KS-X-21-A	KS-X-11-A	KS-X-31-A	KS-X-22-A	KS-X-12-A	KS-X-32-A
	板ばね固定式 ドレンキャップ	KS-C-21	KS-C-11	KS-C-31	KS-C-22	KS-C-12	KS-C-32
対応ドレン		Φ30~60	Φ50~100	Φ100~150	Φ30~60	Φ50~100	Φ100~150
設計図 及び 各部寸法		横型 小　Φ30~60用  中　Φ50~100用  大　Φ100~150用  			縦型 小　Φ30~60用  中　Φ50~100用  大　Φ100~150用  		

備考：　各タイプともドレンキャップ本体の形状は同じ形状です。

吉翔株式会社

大阪府東大阪市玉串町東3丁目６－２
Tel:072-960-0510　　Fax:072-960-0516
http://www.kisshojapan.co.jp

インスタグラムで
施工例が見れます

KISSHO1501